

巻 頭 言

JFE スチール 常務執行役員
建材センター長
東日本大震災復興協力班長

上田 弘志



2011年3月11日に発生した東日本大震災から1年と10ヶ月が経過した。この大震災を引き起こした東北地方太平洋沖地震は、我が国過去最大で、世界でも4番目に大きい(1900年以降)マグニチュード9.0の巨大地震であった。ことに千年に一度といわれる大津波は、多くの犠牲者と東日本広域に未曾有の被害をもたらした。被災者の方々の懸命な努力と国内外の多くの善意により、新しい街づくりへ向けた復興が動きはじめているが、広範な壊滅的被害から完全に復興するには、まだまだ長い道のりが予想される。

一方、南海トラフを震源とする地震やその前後に発生するとされる内陸地殻内地震(首都直下型地震など)といった巨大地震発生の切迫性が高まりつつある。また、地震以外にも気候変動によるとされる風・雨の強度増大(集中豪雨の頻発や竜巻の発生)など、我が国の都市や街がこれまで経験していない甚大な自然災害の発生が懸念されている。

JFEグループでは、さきに「安全・安心な街づくりに向けて JFEの震災復興支援」と題した震災復興支援商品や技術をまとめたカタログを作成し、一日でも早い復旧、復興にお役に立つべく活動している。本カタログは、「防災・減災に向けて」、「津波・高潮対策」、「港湾の耐震補強・リニューアル」、「地すべり・土石流対策」、「液状化対策」、「新しい街づくりにむけて」、「災害時の緊急対応・震災廃棄物処理」の7つのカテゴリーに分かれており、目的に応じた技術や商品を紹介している。

今回のJFE技報「安全・安心な街づくり特集号」では、上で述べた震災復興支援商品の技術的解説の面を持ち、かつ、今後の巨大地震を含めた自然災害への対策、エネルギー・環境制約への対策など、安全・安心な街づくりを実現するためのJFEグループの技術的取り組みと実用に供する商品を紹介している。今後も、JFEグループ一体となり、世の中のお役に立てる商品・技術やサービスをタイムリーに提供していきたいと考えている。

最後に、東日本大震災の被災者の皆様に謹んでお見舞い申し上げるとともに、被災地の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈りいたします。